

生活科事例2

単元名 おおきくなあれ わたしのはな

第1学年 内容(7) 動植物の飼育・栽培

1 単元の目標

自分の思いや願いをもって花を育てる活動を通して、花の変化や成長の様子に気付くとともに、栽培の喜びを味わい、花に親しんだり、大切にしたりすることができる。



2 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・自分の思いや願いをもって花を育てる活動を通して、花の変化や成長の様子に気付いている。	・花の変化や成長の様子,それについての気付きや思いを自分なりの方法で表現している。	・自分の花に心を寄せ,継続的に様子を見たり,世話を続けたりしようとしている。

3 本時の学習(第5時/17時間)

- (1) 目標
- ・花の変化や成長の様子に気付くことができる。
 - ・アサガオの成長に心を寄せ,これからも継続的に様子を見たり,世話を続けたりしようとしていこうという気持ちを持つことができる。

(2) 展開

	○主な学習活動・学習内容	・指導上の留意点(教師の支援と評価)	備考
つかむ	<p>・毎朝水をあげているアサガオに芽が出て葉が出てきたことを伝え合う。</p> <p>○本時の学習課題を知る。</p> <p>でできた葉っぱのかたちをよく見て観察しよう。</p>	<p>・自分のアサガオをもっとよく見て観察したいという思いを高めるため,これまでのアサガオの成長を振り返らせる。</p> <p>・出てきた葉を思い出させるため,紙や黒板に描かせる。</p>	
	<p>・出てきた葉の形のクイズをする。予想して描く。</p>	<p>◇花の変化や成長の様子に気付くことができる。(活動の観察・絵)【知】</p> <p>・葉の形までよく見て観察していきたいという思いを持たせる。</p>	
広げる	<p>○アサガオの観察をする。</p> 	<p>・観察しながら予想と比較させ,気付きを広げる支援をする。</p> <p>◇花の変化や成長の様子に気付くことができる。(活動の様子・観察カード)【知】</p>	
振り返る	<p>○観察して気付いたことを紹介する。</p> 	<p>◇アサガオの成長に心を寄せ,これからも継続的に様子を見たり,世話を続けたりしようとしていこうという気持ちを持つことができる。(発言・観察カード)【態】</p>	

普段,児童がどれだけアサガオについて観察しているか省察する場面となる。

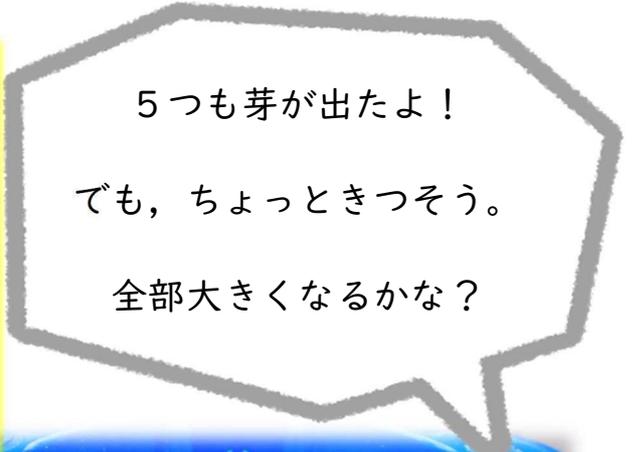
児童の実態が分かったところで,本時の途中で学習課題を提示する方法もある。

児童のつぶやきは学びにつながる！



なんで水をあげるのかな？
水をいっぱいあげたら、
早く芽が出るかな？

児童のつぶやきには、
先生方なら、この後にどんな声かけをしますか？
学びを深めるヒントがあります。



5つも芽が出たよ！
でも、ちょっときつそう。
全部大きくなるかな？



この丸いものは何だろう？
虫のたまごかな？
どんな虫だろう？

ポイント 主体的に学習に取り組む態度

○長期的に生命と向き合う

動物を飼ったり植物を育てたりする活動を通して、生き物に親しみをもち、大切にしようとする心を育てることをねらいとしている単元である。生命があるものと児童が自ら関わっていく過程で、対象の動植物の元気がないとき、児童は様々な方法を考え、くり返し関わることで動植物への親しみ、責任感、生命の尊さも感じるようになる。児童は動植物の生命や成長を感じ、感性を揺さぶられるような場面が数多く生まれてくる。

世話を通して、動植物に関わる自分の変容にも気付くことができるため、全て教師が準備するのではなく、児童の主体性を尊重しながら活動を進める必要がある。児童の主体的に学習に取り組む態度はそのような過程を経て、評価することができる。